

黙想会で、愛と使命について学ばせていただきました。神父さまから「愛とはロウソクのようなものだ」と教わりました。ロウソクのように自分の身をけずり、周りをあたたかく、明るくするということが本当の愛であるとわかりました。

明るく照らすだけであるのなら、蛍光灯など他にもさまざまありますが、身近なところの暗闇を照らし、あたたかくするロウソクのような心を持ちたいと思いました。

「人は一人では生きていけない」というのは、助け合うというだけでなく、一番大切な心を育てるために一人ではいられないという意味もあるのではないかと思います。

また、神父さまは「使命」について、「根本使命と、職に就くことで得られる使命」があるとおっしゃっていました。私にはずっとなりたいたいと思っている職業があります。

私も職を手にし、使命をしっかりと果たすことができる人間になりたいです。そして世の中を照らし、あたたかめることができる「ロウソク」のようにになりたいと思います。(伊佐市)